

令和 7 年度（令和 6 年度対象）

「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」

報 告 書

令和 7 年 9 月

相馬市教育委員会

目 次

I はじめに

- 1. 点検及び評価の趣旨 2
- 2. 学識経験者の知見の活用 2

II 教育委員会の会議の概要

- 1. 教育委員会の委員 3
- 2. 教育委員会の会議 3
- 3. 教育委員会の会議以外の活動状況（教育長を除く） 6

III 事業の点検及び評価

- 1. 対象事業 7
- 2. 自己評価（第一次評価） 7
- 3. 教育委員による意見（第二次評価） 8
- 4. 学識経験者による意見及び助言（第三次評価） 8
- 5. 点検・評価シートの説明 9

IV 点検及び評価の結果

- 1. 点検及び評価対象事業一覧 10
 主な施策（事務事業）

I はじめに

1. 点検及び評価の趣旨

この点検及び評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）第26条第1項の規定に基づき、教育委員会が行う「事務の管理及び執行の状況」について、より効果的な教育行政の推進と住民への説明責任を果たすことを目的として、実施しております。

本書は、令和6年度の相馬市教育委員会における「事務の管理及び執行の状況」についての点検及び評価の結果を報告書としてとりまとめ、議会に提出するとともに、公表するものです。

2. 学識経験者の知見の活用

法第26条第2項の規定では、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされており、相馬市教育委員会では、以下の学識経験者2名から意見及び助言をいただき、本書に付記しました。

<意見及び助言をいただいた学識経験者>

高野 孝男（たかの たかお）
国立大学法人 福島大学
人間発達文化学類 附属学校臨床支援センター 特任教授

柳沼 哲（やぎぬま さとし）
国立大学法人 福島大学
人間発達文化学類 特別支援・生活科学コース 特任教授

（敬称略）

<参 考>

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

Ⅱ 教育委員会の会議の概要

1. 教育委員会の委員

相馬市教育委員会は、教育長及び5人の委員（※現在欠員1）で組織され、教育長と委員は市議会の同意を得て、市長が任命します。教育長の任期は3年で、委員の任期は4年です。

教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表するとともに、具体の事務を執行する、教育行政の第一義的な責任者です。

（令和7年8月1日現在）

職 名	氏 名	職 業	任 期
教育長	福地 裕之	元中学校長	令和7年4月1日 ～令和8年1月4日
教育長 職務代理者	宗形 明子	（有）飛天 女将	令和4年10月1日 ～令和8年9月30日
委員	菅野 明彦	歯科医師	令和5年10月1日 ～令和9年9月30日
委員	森 陽子	（有）池田生花店 代表取締役	令和3年10月31日 ～令和7年10月30日
委員	関根 進	（株）IHI キャスティングス 相馬工場 総務グループ部長	令和6年7月1日 ～令和10年6月30日

2. 教育委員会の会議

教育委員会の会議は、法第14条及び相馬市教育委員会会議規則（昭和31年相馬市教育委員会規則第1号）の規定に基づき開催し、議案審議のほか、教育行政に関する様々な事項について、議論を行いました。

令和6年度においては、定例会8回、臨時会3回の会議を開催し、議案31件の審議に加えて、報告19件及び協議事項3件を議論しました。

会議及び開催日	議案等	
4月定例会 (4月9日)	議案第16号	相馬市公立学校研究指導員の補充任命について
	議案第17号	相馬市立小・中学校学力向上推進会議委員の委嘱について
	議案第18号	相馬市男女共同参画プラン推進庁内連絡会議設置要綱の一部を改正する訓令について
	報告第4号	令和6年第2回相馬市議会定例会令和5年度教育費予算について
	報告第5号	令和6年第2回相馬市議会定例会令和6年度教育費予算について
	報告第6号	令和6年第2回相馬市議会定例会における質問について

	報告第 7 号	相馬市立中村第二中学校災害復旧校舎屋根その 2 工事変更請負契約の締結について
	報告第 8 号	公の施設の指定管理者の指定について
	報告第 9 号	相馬市教育研究実践センター所長の任命について
	報告第 10 号	相馬市教育研究実践センター指導主事の任命について
	報告第 11 号	相馬市社会教育指導員の任命について
	報告第 12 号	相馬市社会教育指導員の任命について
5 月定例会 (5 月 14 日)	議案第 19 号	相馬市学校評議員の委嘱について
	議案第 20 号	相馬市教育支援委員会委員の補充委嘱について
	議案第 21 号	相馬市教育支援委員会臨時委員の委嘱について
	議案第 22 号	相馬市社会教育委員の委嘱について
	議案第 23 号	相馬市放課後子どもプラン運営委員会委員の補充委嘱について
	議案第 24 号	相馬市歴史資料収蔵館協議会委員の委嘱について
	議案第 25 号	相馬市公民館運営審議会委員の補充委嘱について
	議案第 26 号	相馬市図書館協議会委員の補充委嘱について
7 月定例会 (7 月 2 日)	議案第 27 号	相馬市指定文化財の指定解除について
	報告第 13 号	令和 6 年第 3 回相馬市議会定例会における質問について
7 月臨時会 (7 月 26 日)	議案第 28 号	令和 7 年度使用中学校教科用図書の採択について
	議案第 29 号	令和 7 年度使用学校教育法附則第 9 条に規定する教科用図書の採択について
8 月定例会 (8 月 6 日)	議案第 30 号	相馬市教育支援委員会委員の補充委嘱について
	議案第 31 号	相馬市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱について
	議案第 32 号	令和 6 年度（令和 5 年度対象）教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について
	報告第 14 号	令和 6 年第 4 回相馬市議会臨時会教育費予算について
10 月定例会 (10 月 1 日)	議案第 33 号	相馬市図書館協議会委員の委嘱について
	報告第 15 号	令和 6 年第 5 回相馬市議会定例会教育費予算について
	報告第 16 号	令和 6 年第 5 回相馬市議会定例会における質問について
11 月定例会 (11 月 5 日)	協議事項	教育行政関連について
	協議事項	令和 7 年度（令和 6 年度対象）「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価」の対象事業について
1 月定例会 (1 月 14 日)	報告第 1 号	相馬市立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例について
	報告第 2 号	相馬市青少年問題協議会設置条例の一部を改正する条例について
	報告第 3 号	相馬市 L V M H 子どもアート・メゾン条例の一部を改正する条例について
	報告第 4 号	令和 6 年第 6 回相馬市議会定例会教育費予算について

	報告第 5 号	令和 6 年第 6 回相馬市議会定例会における質問について
2 月定例会 (2 月 4 日)	議案第 1 号	相馬市歴史資料収蔵館協議会委員の補充委嘱について
	議案第 2 号	市組織の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則の制定について
	議案第 3 号	教育委員会の所管する相馬市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例施行規則について
	議案第 4 号	相馬市教育委員会公告式規則の一部を改正する規則について
	議案第 5 号	相馬市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則について
	議案第 6 号	相馬市歴史資料収蔵館条例施行規則の一部を改正する規則について
	議案第 7 号	市組織の見直しに伴う関係訓令の整備に関する訓令の制定について
	議案第 8 号	相馬市放課後子どもプラン運営委員会設置要綱を廃止する要綱について
	議案第 9 号	相馬市スポーツ大会出場選手等奨励金交付要綱の一部を改正する要綱について
	協 議 事 項	教育行政関連について
3 月臨時会 (3 月 3 日)	議案第 10 号	令和 7 年度県費負担教職員管理職の人事発令内申について
	議案第 11 号	教育長の辞職の同意について
3 月臨時会 (3 月 14 日)	議案第 12 号	令和 7 年度相馬市立幼稚園長及び教頭の人事発令について
	議案第 13 号	令和 7 年度相馬市職員の人事発令内申について
	報告第 6 号	相馬市教育委員会教育長の任命に係る議会の同意について

3. 教育委員会の会議以外の活動状況（教育長を除く）

（１）学校要請訪問 ４回（延べ１０人）

開催日	場所	主な視察内容
６月１７日	相馬市立桜丘学校	特別支援教育の現状について
６月２５日	相馬市立飯豊小学校	多人数学級における学級経営について
７月８日	相馬市立磯部中学校	少人数校の複式学級における学級経営について
１２月１１日	相馬市立中村第二中学校	スペシャルサポートルームの現状について

（２）教育委員研修会等 ５回（延べ１４人）

開催日	名称	場所
７月１１日 ～１２日	令和６年度東北六県市町村教育委員会連合会研修会	山形市 山形テルサ
８月２７日	令和６年度福島県市町村教育委員会連絡協議会 教育委員・教育長研修会	福島市 パルセ飯坂
１０月１１日	令和６年度福島県市町村教育委員会連絡協議会 相馬支会研修会	南相馬市 市立小高小学校他
１０月１７日	令和６年度福島県浜ブロック市町村教育委員会 委員研修会	いわき市 いわき市文化センター
１１月１３日 ～１４日	令和６年度相馬市教育委員会委員研修	新潟市 市立白山小学校他

（３）その他学校行事等 ５回（延べ１５人）

開催日	名称	場所
１０月３１日	令和６年度ＲＳＴ（リーディングスキルテスト） 活用研究推進校 公開授業研究会	相馬市立八幡小学校
１１月１５日	令和６年度ＲＳＴ（リーディングスキルテスト） 活用研究推進校 公開授業研究会	相馬市立向陽中学校
１月３１日	相馬市子ども議会	市役所議事堂
３月１３日	相馬市立中学校 卒業式	各相馬市立中学校
３月２１日	相馬市立小学校 卒業式	各相馬市立小学校

Ⅲ 事業の点検及び評価

1. 対象事業

「相馬市教育振興基本計画2023」(令和5年3月策定)第3編基本計画において、「生涯学習」、「文化」、「スポーツ」、「学校教育」の主要4分野ごとに掲げる「主な施策」のうち、教育委員及び事務局が選定した13の施策を対象として、令和6年度の点検及び評価を行います。

2. 自己評価（第一次評価）

施策を構成する「事務事業」について、具体的な取組内容及び取組成果により、「①必要性」、「②有効性」及び「③効率性」の各項目を3段階（「1. 適切である」、「2. 見直しの余地がある」、「3. 向上、維持は困難な状況」）で自己評価（第一次評価）します。

次に、第一次評価から算出した合計点数により、総合評価を3段階（「A. 必要かつ有効であり継続すべき」、「B. 改善を図りながら継続すべき」、「C. 休止・廃止等の検討が必要」）で判定します。

なお、目標数値が設定されている「事務事業」は、目標数値に着実に近づいているかを参考にして評価するとともに、課題も確認しています。

【第一次評価】

評価項目	評価の指標
①必要性	「目的」「緊急性」「要望・要請」「義務」「類似・重複」など
②有効性	「実効性」「進捗管理」「数値目標達成度」「改善状況」「将来性」など
③効率性	「予算配分」「人員配置」「開設日時」など

評価	点数
1. 適切である	3点
2. 見直しの余地がある	2点
3. 向上、維持は困難な状況	1点

【総合評価】

第一次評価の合計点数	評価
8点以上	A. 必要かつ有効であり継続すべき
5～7点	B. 改善を図りながら継続すべき
4点以下	C. 休止・廃止等の検討が必要

3. 教育委員による意見（第二次評価）

事務担当で施策ごとに作成した「点検・評価シート」（第一次評価）に基づき、教育委員が施策の取り組み状況を評価しました。

4. 学識経験者による意見及び助言（第三次評価）

事務担当で施策ごとに作成した「点検・評価シート」（第一次評価）及び「教育委員による意見」（第二次評価）に基づき、学識経験者から意見や助言をいただきました。

担当部署

円 令和5年度
決算額 円
実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

B 改善を図りながら継続すべき

		必要性	有効性	効率性	総合評価
部門名	A.生涯学習				
施策名					
主な施策 (事務事業)	①相馬市まちづくり出前講座の充実	1	1	2	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	②学習発表会の開催	1	2	1	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	③家庭教育講座の開催	1	1	1	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	④図書別置展示による利用促進と読書関連イベントの開催	1	2	1	A

		必要性	有効性	効率性	総合評価
部門名	B.文化				
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑤中村城跡の保存・整備	1	2	2	B
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑥歴史資料収蔵館における常設展、特別展の開催	1	2	1	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑦自主事業の企画開催、利用者本位の職員対応及び接遇能力の向上、市のホームページ、広報souma等による施設のPR	1	1	2	A

		必要性	有効性	効率性	総合評価
部門名	C.スポーツ				
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑧既存スポーツ施設の適切な維持管理	1	1	2	A

		必要性	有効性	効率性	総合評価
部門名	D.学校教育				
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑨家庭と連携した家庭学習の取組	1	1	2	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑩朝食摂取調査や食生活実態調査による実態把握	1	1	2	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑪防災教育の充実	1	1	1	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑫通学路合同安全点検の実施	1	1	1	A
施策名					
主な施策 (事務事業)	⑬構造物、遊具や樹木等の日常点検及び必要に応じた修理・伐採等の実施	1	1	1	

担当部署

①

四

令和5年度
決算額

四

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

②

令和5年度
決算額

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

③

四

令和5年度
決算額

四

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

④

令和5年度
決算額

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A
必要かつ有効
であり継続す
べき

令和7年度（令和6年度対象） 相馬市教育委員会事務事業の点検・評価
④図書別置展示による利用促進と読書関連イベントの開催

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

⑤

円

令和5年度
決算額

円

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

B

改善を図りながら継続すべき

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

⑥

円

令和5年度
決算額

円

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

令和7年度（令和6年度対象） 相馬市教育委員会事務事業の点検・評価
⑥歴史資料収蔵館における常設展、特別展の開催

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

⑦

四

令和5年度
決算額

四

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

令和7年度（令和6年度対象） 相馬市教育委員会事務事業の点検・評価
⑦自主事業の企画開催、接遇の向上、施設のPR

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

⑧

円

令和5年度
決算額

円

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

⑨

四

令和5年度
決算額

四

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

【教育委員による意見】（第二次評価）

担当部署

⑩

円

令和5年度
決算額

円

実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A

必要かつ有効
であり継続す
べき

令和7年度（令和6年度対象） 相馬市教育委員会事務事業の点検・評価
⑩朝食摂取調査や食生活実態調査による実態把握

【教育委員による意見】（第二次評価）

11

四

必要かつ有効
であり継続す
べき

【教育委員による意見】（第二次評価）

⑫

門

必要かつ有効
であり継続す
べき

【教育委員による意見】（第二次評価）

令和7年度（令和6年度対象） 相馬市教育委員会事務事業の点検・評価
⑬ 構造物、遊具や樹木等の日常点検及び必要に応じた修理・伐採等の実施

担当部署

⑬

円 令和5年度
決算額 円
実績値
(令和6年度)

必要性

有効性

効率性

A 必要かつ有効
であり継続す
べき

令和7年度（令和6年度対象） 相馬市教育委員会事務事業の点検・評価
⑬構築物、遊具や樹木等の日常点検及び必要に応じた修理・伐採等の実施

【教育委員による意見】（第二次評価）

2. 目標数値の点検結果

【部門】 A. 生涯学習 (8項目)

基本目標	項目	実績値に対する担当課所見			
	41 件	70 件	R5 R6 R7 R8 R9	66 件 72	
	11 団体	37 団体	R5 R6 R7 R8 R9	28 団体 26	
	18.8 %	40.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	19.7 % 20.7	
	17 件	25 件	R5 R6 R7 R8 R9	14 件 12	
	19 人	25 人	R5 R6 R7 R8 R9	20 人 13	
	800 人	2,600 人	R5 R6 R7 R8 R9	1,876 人 1,880	
	367 人	700 人	R5 R6 R7 R8 R9	257 人 298	
	2.5 冊	3.0 冊	R5 R6 R7 R8	2.9 冊 2.8	

【部門】 B. 文化 (5項目)

基本目標	項目	実績値に対する担当課所見			
	2 回	4 回	R5 R6 R7 R8 R9	5 回 3	
	196 人	400 人	R5 R6 R7 R8 R9	667 人 327	
	24 日	100 日	R5 R6 R7 R8 R9	25 日 43	
	0 人	1,500 人	R5 R6 R7 R8 R9	989 人 526	
	26,888 人	50,000 人	R5 R6 R7 R8 R9	42,638 人 44,435	

【部門】 C. スポーツ (4項目)

基本目標	項目	実績値に対する担当課所見			
	1,275 人	1,500 人	R5 R6 R7 R8 R9	1,193 人 1,456	
	15.6 %	21.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	17.4 % 16.3	
	22 人	100 人	R5 R6 R7 R8 R9	76 人 150	
	273,426 人	300,000 人	R5 R6 R7 R8	316,959 人 283,313	

【部門】 D. 学校教育 (19項目)

基本目標	項目	実績値に対する担当課所見			
		85.7 %	95.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	94.0 % 94.3
		80.4 %	90.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	88.0 % 88.2
		70.3 %	75.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	74.1 % 67.6
		64.8 %	70.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	55.3 % 64.9
		64.0 %		R5 R6 R7 R8 R9	68.0 % 64.0
		60.0 %		R5 R6 R7 R8 R9	62.0 % 54.0
		65.0 %		R5 R6 R7 R8 R9	67.0 % 54.0
		45.0 %		R5 R6 R7 R8 R9	43.0 % 42.0
		28.7 %	35.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	37.3 % -
		17.3 %	35.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	12.9 % -
		91.5 %	95.0 %	R5 R6 R7 R8 R9	94.0 % 93.0
		7.1 人	3.0 人	R5 R6 R7 R8	14.1 人 15.0

基本目標	項目	実績値に対する担当課所見				
		22.7 人	20.0 人	R5	48.4 人	
				R6	54.4	
				R7		
				R8		
		16.3 %		R9		
				R5	17.1 %	
				R6	15.8	
				R7		
				R8		
		13.1 %		R9		
				R5	13.3 %	
				R6	12.8	
				R7		
				R8		
		20.7 %		R9		
				R5	16.8 %	
				R6	16.3	
				R7		
				R8		
		12.9 %		R9		
				R5	12.5 %	
				R6	11.6	
				R7		
				R8		
		46.7 %	44.0 %	R9		
				R5	49.9 %	
				R6	44.9	
				R7		
				R8		
		44.9 %	43.0 %	R9		
				R5	42.6 %	
				R6	37.9	
				R7		
				R8		
				R9		

3. 学識経験者による総評

国立大学法人 福島大学 人間発達文化学類

附属学校臨床支援センター 特任教授 高野 孝男

令和6年度においては「相馬市教育振興基本計画2023」に基づき、教育委員会及び事務局が選定した13事業に焦点を当てて点検・評価をさせていただいた。報告書から、目標値達成のために工夫を重ねて実施し関係部署と連絡調整を図りながら組織的に遂行した取組も伺えた。さらに、限られた予算や枠組みの中で事業の目的や事業の本質的な意味とは何かを問いながら取り組まれてきたことも拝察できる。その意味で、教育委員会及び職員の皆様が、児童生徒、相馬市民のために策定した「相馬市教育振興基本計画2023」に則り、一丸となって施策に関わられてきたことに改めて敬意を表したい。

今回の「教育事務点検・評価」の意義は、「相馬市教育振興基本計画2023」の重点的な取組の成果と課題を明らかにするとともに、PDCAサイクルを有効に活用し、課題や改善策について、「定性的評価」と「定量的な評価」を組み合わせたバランスの良い評価へ、さらには暗黙知から形式知となるように根拠や理由を明確にして改善策を明確にし次へつなぐことができるよう、組織や関係者に浸透させることが重要な責務と捉えている。

特に、昨年度から評価方法が変更となり、生涯学習、文化、スポーツ、学校教育の4つの主要施策から、教育委員会及び事務局が選定した点検・評価対象13事業について、**【一次評価（「事務事業の概要・実績等」「事務事業の自己評価」①必要性②有効性③効率性総合評価）】**、**【二次評価（教育委員による意見）】**、**【目標数値の点検結果】**から見取れる内容について、意見として述べさせていただいた。

今後も「地域づくりを支え、心豊かに力強く生き抜くひとづくり」の基本理念のもとに「相馬市ならではの」特色ある取組が充実できるように、今回の点検評価が生かされ、各種施策に反映された取組となることを大いに期待したい。

国立大学法人 福島大学 人間発達文化学類

特別支援・生活科学コース 特任教授 柳沼 哲

各施策の総合評価のほとんどが A 評価となっており、各事業の具体的な取組に関し、関わったみなさまに敬意を表したいと思います。これらの高評価の事業を継続して取り組み続けていくことが重要な点であると思われます。

さらに期待したい点は、各施策の観点として、人権からの視点を取り入れることを求めたいと考えます。インクルーシブな社会を目指すためには、人権意識を持ちながら市民一人一人のニーズに応じた丁寧な取組が必要です。教育振興基本計画の後半に入り、基本理念の「地域づくりを支え、心豊かに力強く生き抜くひとづくり」を、人権意識の視点から見直すことは、有益であると思われます。

【参考】 相馬市教育振興基本計画 2 0 2 3 体系一覧

章 (部門)	節 (基本目標)	施策の具体的内容 (施策名)	No	主な施策	評価 対象
A. 生涯学習	(1) 市を挙げての生涯学習推進体制の整備充実		① 生涯学習関係機関・団体との連携強化		
			① 相馬市まちづくり出前講座の充実		○
			② 生涯学習だよりの発行		
			③ ソーシャルメディアを活用した情報発信		
	(3) 生涯学習事業の拡充		① 学習内容・機会の充実		
			② 広域連携学習の推進		
	(1) 非行防止活動の充実		① 少年センター活動の充実		
			② 青少年健全育成市民会議活動の充実		
			③ 子と親の学習機会の提供		
			④ 家庭児童相談体制の充実		
	(2) 豊かな人間性の育成		① 少年の主張相馬大会の開催		
			② 地域活動団体・指導者の育成		
	(3) 家庭教育の充実		③ 体験活動・ボランティアの推進		
			① 各種講座・研修会の開催		
	(4) 青少年を育む地域活動の推進		② 「携帯・スマホ等使わせ方宣言」の取り組みの促進		
			① 青少年健全育成団体へ補助金等の交付		
	(1) 男女平等・人権尊重の意識づくりの推進		① 男女共同参画の啓発		
			① 女性団体の育成・支援		
	(2) 男女共同参画の拡大		② 各種審議会や委員会において女性委員の登用率を高める		
			① 各種講座の開設、情報の提供		
	(3) 社会環境の整備		② 子育て・介護支援などの学習機会の提供		
			① まちづくり出前講座のボランティア市民講師に関する情報の提供		
B. 文化	(1) ボランティア活動の情報提供の充実		① ボランティア活動場所の提供		
			① ボランティア活動支援体制の整備		
	(2) 人材登録の推進と活動場所の提供		① 姉妹都市交流の推進		
			② 地域資源の活用		
	(3) ボランティア活動の支援		① 子どもの学びサポート事業を活用した学習支援の推進		
			② 講師の発掘と活用		○
	(1) 姉妹都市との交流の推進		③ 学習発表会の開催		
			④ 交通手段のない高齢者などに対する送迎の実施		
	(1) 地域づくりを目指した公民館活動の推進		① 仲間づくりの機会の提供		
			② 各種教室への活動支援		
	(3) 社会環境の整備		③ 家庭教育講座の開催		○
			④ 公民館だよりの発行、ホームページ及び広報誌への掲載		
	(3) 特色ある公民館活動の推進		⑤ SNS（LINE）を活用した特別企画講座の受講生の募集		
			① 全ての公民館・・・スマートフォン講座		
	(4) 子ども科学フェスティバルの開催		② 中央公民館・・・報徳講座、女性教室、中央シルバー塾等		
			③ 東部公民館・・・のびのび学級、吹矢教室等		
	(1) 開かれた図書館づくりの推進		④ 大野公民館・・・サマースクール事業、健康づくり事業等		
			⑤ 飯豊公民館・・・公民館まつり、ハゼッ子教室等		
C. スポーツ	(2) 図書資料等の充実と読書活動の推進		⑥ 八幡公民館・・・ふるさと伝承教室、地域ふれあい教室等		
			⑦ 山上公民館・・・里山ハイキング教室、ふるさと教室、少年仲間づくり教室等		
	(4) 他の公共機関との連携・相互協力の推進		⑧ 日立木公民館・・・すみれ学級、英語教室、青少年健全育成活動三世代交流スポーツ大会等		
			⑨ 磯部公民館・・・いそべ絆づくり教室、健康ピンポン教室、民舞踊教室等		
	(1) 開かれた図書館づくりの推進		⑩ 玉野公民館・・・成人教室、健康マージャン教室、ラージボール卓球教室等		
			① 地域社会との連携		
	(2) 図書資料等の充実と読書活動の推進		② 地域企業、団体との連携		
			① 図書館職員の知識の向上を図るための研修参加と専門職（司書）の確保		
	(4) 他の公共機関との連携・相互協力の推進		② 利用者の求めるニーズの調査と分析		
			① 蔵書収集計画の立案と計画に基づく図書資料の収集		
	(1) 開かれた図書館づくりの推進		② 地域資料の収集・整理、保存とデジタル化の推進		
			③ 図書別置展示による利用促進と読書関連イベントの開催		○
	(2) 図書資料等の充実と読書活動の推進		④ 読み聞かせ会の開催と活動者の養成		
			⑤ ブックスタート事業の充実		
	(4) 他の公共機関との連携・相互協力の推進		① 利用者の利便性の確保		
			② 資料の収集・整理、保存と利用促進		
D. 芸術文化	(1) 開かれた図書館づくりの推進		③ 訳読ボランティアとの連携・相互協力の推進		
			① 他の公共図書館との連携・相互協力の強化		
	(2) 図書資料等の充実と読書活動の推進		② 市内学校との連携・相互協力の推進		
			③ 図書館見学と職場体験学習の受入		
	(4) 他の公共機関との連携・相互協力の推進		① 芸術文化活動の情報提供		
			② 音楽の郷づくり事業の推進		
	(1) 開かれた図書館づくりの推進		③ 総合美術展覧会の実施		
			④ 市民ギャラリーの利用促進		
	(2) 図書資料等の充実と読書活動の推進		⑤ 芸術文化奨励金の交付		
			① 後継者の育成（子ども民謡教室）		
	(4) 他の公共機関との連携・相互協力の推進		② 中村城跡の保存・整備		○
			③ 相馬市史編さんの実施（記録保存の推進）		
	(1) 開かれた図書館づくりの推進		① 歴史資料収蔵館における常設展、特別展の開催		○
			② 文化財調査の充実		
	(2) 図書資料等の充実と読書活動の推進		③ 歴史資料収蔵館機能の整備		
			④ デジタルミュージアムの開覧公開		
	(4) 他の公共機関との連携・相互協力の推進		① 施設の適正な維持管理		
			① 自主事業の企画開催		○
	(1) 開かれた図書館づくりの推進		② 利用者の本位の職員対応、及び接遇能力の向上		○
			③ 市のホームページ、広報そうま等による施設のPR		○
E. 健康・福祉	(1) 生涯スポーツの振興		① スポーツ推進員との連携		
			② スポーツNPO団体との連携		
	(2) 生涯スポーツの振興		③ 市体育協会・レクリエーション協会の組織・機能強化		
			④ スポーツイベント・大会の開催と支援		
	(1) 生涯スポーツの振興		⑤ 市広報紙・SNS等によるイベント・大会等の周知		
			① スポーツ少年団の活動支援		
	(2) スポーツ少年団の組織強化と活動支援		② スポーツ少年団指導者の育成と確保		
			① 地域スポーツ指導者等の育成と確保		
	(1) 生涯スポーツの振興		② 競技スポーツ指導者等の育成と確保		
			③ レクリエーション・ニュースポーツ等の指導者の育成・確保		
	(2) スポーツ少年団の組織強化と活動支援		① 既存スポーツ施設の適切な維持管理		○
			② 市ホームページ・SNS等による施設の利用案内		

章 (部門)	節 (基本目標)	施策の具体的内容 (施策名)	No	主な施策	評価 対象
D. 学校教育			①	小学校教育へのスムーズな移行のための連携充実	
			②	スタートカリキュラム及びアプローチカリキュラムの活用	
			③	園だより、学級だより、ホームページ等による広報活動の推進	
			④	特別支援教育支援員の配置	
			⑤	預かり保育の継続	
			⑥	子育て支援教室の開催	
			⑦	幼稚園運営の充実・改善（保護者アンケートの実施）	
	(2) 幼児教育の質的向上		①	各種研修会への積極的参加	
			②	園内研修の充実	
			③	学校訪問での指導力向上に向けた指導	
	(1) 確かな学力の育成		④	小学校と連携した行事等の実施	
			①	R S Tを活用した読解力向上への取組	
			②	I C Tの積極的な活用	
			③	公立学校研究指導員を中心とした校内研修の充実	
			④	学力向上推進会議委員を中心とした各学校のI C T活用力の向上	
			⑤	指導主事による各校の授業改善等の支援	
			⑥	家庭と連携した家庭学習の取組	○
			⑦	新聞活用事業	
			⑧	成績優秀者表彰制度	
	(2) 豊かな心の育成と生徒指導の充実		①	各校への道徳教育の充実への支援	
			②	親和的な学級づくりへの支援（Q-Uアンケート）	
			③	いじめ・不登校の実態把握（早期発見・早期対応）	
			④	適応指導教室の充実	
			⑤	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの継続的な配置	
			⑥	N P O法人相馬フォロアチームと連携した心のケア	
			⑦	メンタルヘルスサポート事業による児童生徒と保護者や教職員の心のケア	
			⑧	要保護児童対策地域協議会等関係機関との連携（虐待・ヤングケアラー対応）	
			⑨	エルシステマ・ジャパンとの連携	
	(3) 体力の向上と健康課題の改善の推進		①	新体力テストの実施と課題改善に向けた指導助言	
			②	自分手帳の活用	
			③	フッ化物洗口の継続	
			④	家庭と連携したよりよい生活習慣の形成（情報モラル教育）	
			⑤	健康に関する指導の充実（肥満傾向児対策等）	
	(4) 特別支援教育の充実		①	「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」に基づいた適切な指導	
			②	教職員の専門性向上に向けた研修会の充実	
			③	早期からの教育相談・支援の充実	
			④	特別支援教育支援員の継続的配置	
			⑤	県立相馬支援学校及び関係機関との連携強化	
	(5) 食育（学校給食）の充実		①	安全・安心な給食の提供のため、給食調理員研修会の開催	
			②	給食無償化制度の継続と地元食材の積極的な使用	
			③	学校給食を通した食育の推進	
			④	栄養教諭による栄養教室の開催	
			⑤	朝食摂取調査や食生活実態調査による実態把握	○
			⑥	食育だよりの発行による家庭と連携した食育	
			⑦	食育標語の実施	
			⑧	単独校調理方式の効率的な運用	
	(6) 学校保健・安全の充実		①	防災教育の充実	○
			②	放射線教育の充実	
			③	学校保健・安全計画に関する指導助言	
			④	健康診断への支援	
			⑤	保健室の充実に関する支援	
			⑥	学校保健委員会の活性化への支援	
			⑦	安全管理マニュアルの徹底	
			⑧	登下校や地域での子どもの安全確保	
	(7) 開かれた学校づくりの推進と家庭との連携		⑨	通学路合同安全点検の実施	○
			①	各学校のホームページ作成を推進	
			②	保護者・地域の方等と連携した教育活動の推進	
			③	学校評価システムの推進（自己評価の公表、保護者や地域の方からの評価）	
			④	学校評議員による取り組みへの評価	
	(8) 地域社会との連携		①	「相馬市子ども議会」の開催	
			②	企業や市内関係機関と連携したキャリア教育の推進	
			③	まちづくり出前講座の活用	
			④	社会科副読本「ふるさと相馬」の活用推進	
			⑤	相馬市の歴史（御仕法）と文化の理解の促進	
			⑥	学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備	
	(9) 国際理解教育の充実		①	英語指導助手(A L T)、及び英語活動支援員の継続的配置	
			②	英語教育推進会議の充実	
			①	I C Tリテラシーの向上の推進と情報モラル教育の充実	
			②	I C T機器の導入推進と活用	
			③	I C T支援員を活用した研修の充実	
			④	I C T活用チェックリストによる実態把握	
	(1) 学校施設の災害復旧		⑤	統合型校務支援システムの運用支援	
	(2) 学校施設の安全性の確保と機能性の維持		①	災害復旧工事の実施	
			①	法令に基づいた定期的な点検及び必要に応じた修理・修繕等の実施	
			②	構築物、遊具や樹木等の日常点検及び必要に応じた修理・伐採等の実施	○
			③	学校施設の補修歴や状況をまとめた台帳の作成	
			④	市内施設の有効活用	
	(3) 学校施設等の放射線量測定と測定結果の公表		①	学校施設等の空間放射線量測定の継続	
			②	給食食材の放射性物質測定の継続	
			③		